

みやこんじょ



No.70

発行日 令和5年1月1日
発行 独立行政法人国立病院機構
都城医療センター
宮崎県都城市祝吉町5033番地1
TEL 0986-23-4111

基本理念

高度で良質な医療を提供し、病む人々が安心し、信頼できる病院をめざします

謹賀新年

院長 吉住 秀之

明けましておめでとうございます。

2020年1月に日本で第一例が確認された新型コロナウイルスのパンデミックから始まった感染症との戦いは、今年で3年を迎えることになりました。医療用マスクを輸入に頼っていたわが国では、当初国内市場からマスクが払底し、医療現場でもその確保に困ることが問題となりました。2022年2月にはロシアのウクライナ侵攻による戦争があり、半導体の供給不足に拍車がかかり、医療機器の調達の不安材料となっています。疫病と戦争という二つの大きな厄災は、今まで人類の歴史に大きな影響を与えてきました。片や中国、片やウクライナという日本から離れたところで発生した事件の影響が短期間で波及することをすべての日本人が身にしみて感じたことだと思います。

毀誉褒貶はさまざまあると思いますが、マスク着用をはじめとする日常生活行動の一人ひとりの遵守やワクチン接種、重症患者への対応などにより、COVID-19への一定の対応はできた反面、基礎疾患の悪化に即応できないため持病の悪化が死亡に繋がったり、社会的孤立に対する対応が不十分であったため自殺が増加することになったりなどのしわ寄せもおこりました。今まで、加齢とそれに伴う脳血管・心血管系疾患やがんなどの内因性疾患のケアと治療、そこから発生する救急対応を中心に組み立てられてきたわが国の医療体制が、疫病と戦争という偶

発的・外因的な要因によりいとも簡単に揺らいでしまうものだとうことも分かりました。この光景は、地震により頑強だと思っていた建造物が脆くも崩れてしまうのを目撃するのとどこか近いものがあります。

厄災が去り、社会が受けた傷から回復する場合も人の傷と同じように、痛みがなくなるといつの間にか忘れ去られ、ときには傷を受けたこと自体も忘れ去られてしまうことがあります。レジリエンスのある社会を構築するためには、厄災が去ったとしても、厄災故にできなかったことをしかたのなかしたこととして忘れてはいけないと思います。

今年の十二支であるうさぎは、警戒心が強く、天敵からの不意の攻撃からすばやく逃げられるように、長くよく動く耳、薄暗くてもよく見通せる目、鋭い嗅覚をもつ鼻を備えて情報収集力を高める一方、行動するときには瞬発力のある強靭な後肢をもつように進化してきました。3年前厄災から逃れるために巣穴に避難したうさぎは、いま穴から耳を出して周囲の状況を必死で伺っています。傷が癒えたところで飛びだすタイミングを図っています。今年がこのうさぎにとってよい年でありますように。



MR T宮崎放送で吉川先生がテレビ出演されます!

当院整形外科医師の吉川先生がMR T宮崎放送の医療特番「教えて先生！関節の最先端医療（仮）」に出演されます。ぜひご覧ください！

【概要】

人生100年時代と言われる昨今。大切なテーマとされる健康寿命をいかにキープするか。その鍵となる膝や股関節の病気、それぞれの症状と最新の治療法を分かりやすく伝える番組。吉川先生はA R（拡張現実）技術を使った人工股関節置換術の専門医として番組に出演されます。

【人工股関節置換術】

人工股関節置換術とは、股関節が傷んでいる方の軟骨や骨を削り、金属やポリエチレンなどでできた人工関節に置き換える手術。変形性股関節症や大腿骨頭壊死など、病気で痛みが強い時に処置される。海外では「20世紀で最も成功した手術」とも言われており、股関節の痛みを軽減させ、生活をより豊かなものへと改善する。

【A R（拡張現実）技術】

A R技術とは、スマートフォンやスマートグラスを介して、現実の風景に仮想の映像を加えあたかもそこに実在するかのように見せる技術で、このA R技術を手術に応用することで、今まで見ることのできなかった人工股関節の位置を目で見える形で表し、より正確な人工関節設置を行うことが可能になった。

【放送日時】

令和5年3月19日(日)

【放送局】

MR T宮崎放送



誓いの式

私たち1年生は、令和4年10月28日に誓いの式を終えました。現在は、看護学生という自覚や学習に対する意欲が更に強くなり、クラス全員で協力し日々頑張っています。

誓いの式の準備では、1年生全員で看護を学ぶ上で大切にしたいことを考えて、誓いの言葉を作成しました。誓いの言葉を考えるにあたっては、「患者さんや家族、すべての方々への愛と感謝の心をもつこと」「患者さん一人ひとりのニーズに合った看護を提供すること」「多角的な視点に立ち確実な知識と技術を身につけること」「向上心と責任感を持ち、クラス全員で高め合うこと」など、言葉に想いを込めました。また、誓いの言葉を考えていく中では、自分の決意を確認するだけでなく、クラスメンバーの想いや目指す看護師像を知ることができ、とても良い機会となりました。

昨年同様コロナ禍での開催ということもあり、試行錯誤し、空き時間や放課後をつかって練習に励みました。自分たちの動きを客観的に見て、それぞれが意見を出し合い、改善していくことができました。日を追うごとに、クラスの団結力が強くなっていくのも感じることもできました。

今年は、私たちの誓いの式に保護者も出席していただきました。成長した姿を見てもらえたと同時に、さらに高みを目指したいという決意を固める機会にもつながりました。

今後も、目標に向かって、全員で励まし合いながら頑張っていきます。

(76回生誓いの式実行委員)



連携 医療 機関のご紹介

共立医院

住 所：宮崎県都城市蔵原町 9-24

電 話：0986-22-0213

診療科目：内科、小児科、胃腸科、総合診療、呼吸器科、全身 CT

休 診 日：日曜・祝日



理事長

坂口 健次郎 先生



内科、小児科

三浦 まり子 先生



総合診療

三浦 拓 先生

私共の共立医院は、約76年前に私の父親が「坂口医院」として開業したことで始まりました。私が理事長になったのは昭和60年であり、それから3つの年号を経ながら地域の皆様に支えられて存続しております。

都城医療センターには、旧都城病院の時より様々な患者様の受け入れや相談にのって頂いて、地域のクリニックとしては本当に頼もしい限りです。呼吸器領域の先生方は、特にお世話になっております。

当院は、私の妹である三浦まり子（内科、小児科）、その息子である

三浦拓（総合診療）にも支えられて都城市だけにとどまらず、近隣の三股町や曾於市、志布志市などの患者様にも受診頂いております。

週1回（木曜日）は、宮崎大学医学部附属病院より坪内拡伸先生をお招きして、呼吸器疾患を中心に診療頂いております。

有床診療所として、地域医療を支えながら個々の患者さんに細やかな配慮ができるのではないかと思っております。また、出生時以降のワクチン定期接種（任意接種含む）などにも力をいれており、幅広い世代の予防・未病にも取り組んでおります。

今後は、健診事業にも力を入れて「より早い段階で病気やその兆候を発見する」ことを推進していきたいと思っております。

みなさんの助けや支えに応えられるようにしていきますので、これからも共立医院をよろしくお願ひします。



CT・MRI・RI検査依頼に関する ご案内

大型医療機器の共同利用として、
CT・MRI・RI検査について患者さんのご紹介を承っています。

【検査依頼】

1. 検査日の電話予約

当院の**画像診断センター**へお電話下さい。

なお、希望日がございましたらお伝えください。

2. 診療情報提供書（画像診断申込書）をFaxでご送付ください。



▼ 画像診断センター直通電話（Fax兼用）▼
0986-23-5005

※診療情報提供書は、当院ホームページよりダウンロードできます。



（造影CT検査前後の休薬に関する注意点）

造影CT検査の場合、検査当日と検査前後2日の計5日間休薬を要する糖尿病薬があります。診療情報提供書に現在の処方薬を必ずご記載いただき、患者様へのご説明をお願いいたします。

検査依頼のお電話の際に、ご確認させていただきます。

●次の検査依頼の場合は、上記と異なり**各診療科紹介**となります。

- ・歯科医師の診療を併せて希望される場合（歯科口腔外科）
- ・冠動脈CTをご依頼の場合（循環器内科）

初診紹介予約申込書を**地域医療連携室宛**にFaxでご送付ください。

▼ 地域医療連携室 ▼

Tel : 0120-411-329 Fax : 0986-26-1893

独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター

外来診療科別週間担当医当番表 独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター

【全診療科 初診予約制】受付時間 8:30 ~ 11:00

【2023年1月1日】

診療科名等		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 **2	初診 血液		前田 宏一		佐藤 誠一	
	肝	加藤 順也				
	再診	前田 宏一 佐藤 誠一	前田 宏一 佐藤 誠一	前田 宏一 加藤 順也 佐藤 誠一 高智徳	前田 宏一 加藤 順也 佐藤 誠一	前田 宏一 加藤 順也 佐藤 誠一
循環器内科		一般	剣田 昌伸	剣田 昌伸	剣田 昌伸	宮崎大学医師
		特殊			心臓CT	
呼吸器内科		初診	白瀧 知広		白瀧 知広	今津 善史
		再診	今津 善史 白瀧 知広	今津 善史 白瀧 知広	白瀧 知広	今津 善史 白瀧 知広
呼吸器外科		初診	手術日(午前) 加藤文章(午後)	加藤 文章 富田 雅樹	手術日	富田 雅樹
		再診				加藤 文章
小児科	午前	1 診	波種 真希	入江 懇二	児嶋 耕太郎	大富 涼平
	午前	1 診	入江 懇二	波種 真希	大富 涼平	児嶋 耕太郎
	午後	2 診	児嶋 耕太郎	襄 孝塙	襄 孝塙	入江 懇二
	午後	3 診			シナジス外来 (8月~3月)	
外科		初診	小森 宏之		小森 宏之	八木 泰佑
		再診	小森 宏之 八木 泰佑	手術日	手術日	加藤 梨佳子 八木 泰佑
		特殊	乳腺(小森宏之)		乳腺(小森宏之)	乳腺(小森宏之)
消化器病センター		初診	駒田 直人		駒田 直人	
		再診	藤原 利成 駒田 直人 藤原 利成		駒田 直人	駒田 直人
		内視鏡	駒田 直人			藤原 利成
NST 外来			駒田 直人 (第二・四回毎日 14:00~16:00)			
整形外科		初診			駒田 直人	
		再診	吉川 敦恵		吉川 敦恵	
		特殊検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査
リウマチ科 **2		初診	濱田 浩朗	濱田 浩朗	濱田 浩朗	濱田 浩朗
		再診	濱田 浩朗 吉川 敦恵	濱田 浩朗 吉川 敦恵	濱田 浩朗 吉川 敦恵	濱田 浩朗 吉川 敦恵
泌尿器科		1 診	手術日	山崎 文嗣	慶田 喜文	山崎 文嗣
		2 診		慶田 喜文		慶田 喜文
皮膚科			中山 文予 (9:30~13:00)		中山 文予 (9:30~13:00)	中山 文予 (9:30~13:00)
神経内科					杉山 崇史	
産婦人科		初診	後藤 裕磨	古田 賢	大富 正子	宮崎大学医師 (第二・第四各週)
		再診	後藤 裕磨 古田 裕美	古田 賢	古田 賢	古田 裕美 (第二・第四各週)
耳鼻咽喉科		一般	外山 勝浩 久富木 冠	外山 勝浩 久富木 冠	外山 勝浩 久富木 冠	外山 勝浩 久富木 冠
		難聴外来	久富木 冠 (14:00~17:00)			手術日
放射線科		放射線治療	新村 耕平	新村 耕平	新村 耕平	新村 耕平
		画像診断	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一
歯科口腔外科		一般	田畠 雅士 新屋 俊明 西久保	田畠 雅士 新屋 俊明 西久保	田畠 雅士 新屋 俊明 西久保	田畠 雅士 新屋 俊明 西久保
		ペインクリニック				横山 幸三 (終日手術・外来不定期)
		障がい者歯科				森主 宜延 (月2回)
がんサポート外来						岩崎 竜馬
緩和ケア外来						林 章敏 (第四金曜日)
特殊外来		マザークラス (第二土曜日・第四月曜日)	フットケア外来	リンパ浮腫外来 助産師相談室 (午後)	リンパ浮腫外来 PICC外来 (午後)	ストーマ外来(午後) 母乳外来 遺伝カウンセリング外来 (14:00~15:00)

※1 全診療科初診予約制となりますので、事前に診療FAX連絡票にてご連絡頂きますようお願いします。

※2 医療機関の方へ:血液内科、リウマチ科の初診については、事前に初診紹介予約申込書と共に、最新の血液データを送ってください。

【地域医療連携室・がん相談支援センター】フリーダイヤル (0120) 411-329 FAX (0986) 26-1893



独立行政法人
国立病院機構

都城医療センター

(地域がん診療連携拠点病院・
地域周産期母子医療センター)

〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033番地1

TEL/0986-23-4111(代表) FAX/0986-24-3864

E-mail/621-miyakonojo@mail.hosp.go.jp http://www.nho-miyakon.jp

編集発行: 広報委員会